

編集・発行
障害福祉サービス事業所
あるむ
〒242-0003
大和市林間 2-20-26
TEL.046-275-9520
FAX.046-275-9529

あるむの詩

2019年11月発行

第89号

NPO法人
共働あるむ

テーマ

好きな映画は？



★あるむ日誌
★農園日誌
★編集後記

ホームページ: <https://www.alm.or.jp>
メールアドレス: main@alm.or.jp

好きな映画は

井島 康人

僕が好きな映画はと聞かれると、やっぱり「家族はつらいよ」です。

何故かというところの映画は、お父さんが車の運転を、家族がやめろと言ってもやめないという話でした。そして最後には車の運転をやめました。

僕の父もみんなに言われてもやめなかったけれど、退院したらすぐやめました。

僕はホツとしました。

好きな映画

四宮 広隆



好きな映画は、あまりありませんがぱっと見て思いつくのはゴジラです。

僕の好きな映画

伊津井 暁彦

僕の今まで観て、特に心に残っている映画は、高校1年生のときに観たロッキードと大学1年生のときに観た、ターミネーター2です。

ロッキード4は、ボクシングの話なんですけれども、なんというか、心が揺さぶられる様な、とてもすごい内容です。男なら是非、観るべき映画じゃないかと思っています。

ターミネーター2は、未来から殺人サイボーグが送られてきて、将来、核戦争から地球を守る、サラとジョンを、今のうちに暗殺するために、つけ狙いますが、今度は、サラとジョンを護るために戦うサイボーグも送られてきて、この2体のサイボーグ（ターミネーター）が死闘を繰りひろげるのですが、映像とかもホントにすごく、話も面白くて、おすすめです。

11月8日（金）、ターミネーター2の直接的な続編として「ターミネーター…ニュー・フェイト」が全国ロードショーです。早く観たいです。とても楽しみにしています。

好きな映画は？



村井 由美

私は普段あまり映画を見ることなく、残念ながら、自分の中で、これが一番と言う映画はありません。どちらかと言うと爆弾が仕掛けられた空間、炎上した車や建物の中から脱出するような緊張と迫力ある映画に興味を持っています。



好きな映画、は

小泉 佳子

みんながアナと雪の女王がいいよといっていました。私は、そのこおりの世界で、歌いながらおどる映画、きつとすてきだろうなあと思います。ぜひ見てみたいです。あとは、めいたんていコナンが、見たいです。



好きな映画について

原 あすか

私は最近映画は観ないのですが一番印象に残っているのはアナと雪の女王です。

ストーリーが良くて当時悩んでいた時に観に行きました。又なにか良い映画がある時に観に行きたいです。

好きな映画

関水 溪

僕の好きな映画は、コードブルーです。理由はテレビでコードブルーの3が放送されてコードブルーが好きになりました。後はコードブルーのアルバムとか本を買ったりしています。

「好きな映画」

池田 孔一郎



僕はこれまでに色々多くの映画を見てきましたが中でもすごいなーと思ったのがハリーポッターシリーズです。

魔法が使える世界観を出すために杖や分厚い本、モンスターに空中に浮くイスや鉄道車等、映画として僕の中ではいまでも良いな

と考える作品です。

日本の映画では最近では観に行けてませんが、昔のドラえもんやクレヨンしんちゃんの映画が面白かったです。

みたい映画

本間 百合



ハリーポッターと、アラジンが、みたいです。

好きな映画は

坂本 力人

ハリーポッターとファンタスティックビーストが大好きで観てます。

好きな映画は？

川 誠司

私の好きな映画は次の通りです。

まず一本目は、故・菅原文太と、同じく故・愛川欽也（愛称「キンキン」）が出演した「トラック野郎」です。

最初この作品は、映画でシリーズも何作かあって、劇場で公開されていました。

暫くして、何処のテレビ局かは分からないが週末の午後8時から9時頃に主題歌・一番星ブルース（唄、菅原文太・愛川欽也）の後、始まりました。

そして私は、この映画をエンディング迄見ました。面白かったです。

続いて二本目は、織田裕二主演、一九九八年（二十一年前）に公開された映画「踊る大捜査線」です。映画の舞台になったのは、東京・

お台場周辺です。

昔、この場所は四十年代（高度経済成長期）に、5・3捨て場（その時代の呼び名は、夢の島）と、当時のニュースでは、その様に呼ばれており、あたり一面5・3で埋め立てる（夢の島焦土作戦）為か、（のちに、5・3処分処理場設置）悪臭が酷くハエが大量発生していたのが臨海部で、主にお台場を含む江東区・新木場周辺だと思いうです。撮影も、その周辺で行われていました。

そしてこの映画の一作目は、当時やっていた映画館で、すでに上映中（一回目）だったので途中から映画館の中へ入って、見終わってから、改めて席に着き、二回目を鑑賞することができました。

終わった後、この作品で使われたサントラCD三枚組とパンフレットを購入してから家へ帰りました。

のちに、この作品の続編「踊る

大捜査線2・レインボーブリッジを封鎖せよ」のCMが放送で流れた後に、「踊る大捜査線3・ヤツらを解放せよ」のCMもテレビで流れていました。

勿論この作品が映画で公開される前に、ドラマ版のシリーズがフジテレビ系で放映されたが、残念なことに、この作品では和久平八郎を演じていた、ドリフのリーダー、いかりや長介（オイッス）も亡くなっています。

二〇十九年六月八日から七月十四日までの約一ヶ月間、毎週日曜の夜9時から、踊る祭りとしてシリーズ六本が放送された。

でも私は、三作目（6月23日放送）以外の全五作品は、毎週かかさず見ていました。



好きな映画は？

塩原 慎一

父七回忌を21日雲日にやり、休みました。

すしさしみビル2はい母1ぱいのみました。雨がふらずに終わりました。22日は即位になりました。

好きな映画

千とちひろは、おもしろく楽しく、よく見ました。



すきな映画は？

二宮 まゆ

コナンとクレヨンしんちゃんのえいががすきです。

またみるのがたのしみです。

好きな映画は？

松浦 太樹

「ハイ&ロー」シリーズなど、学園物の映画が好きです。

しばらく観てない映画

三上 尚吾

映画は、もうしばらく観てない。映画館に行って観る映画は、20年以上観てない。

最後に観た映画は、確か「デビル」とか言うブラッドピットが主演の映画でした。観たいなと言う映画はありますが、映画館まで行く気になれないので映画館で20年以上映画を観てません。

テレビで放映してる映画もここ10年以上食事の時にしかテレビ自体観てないので、テレビで放映し

ている映画も10年以上観てません。最後に観たテレビ放映の映画は覚えてません。

昔はレンタルショップに行って借りて観てた時もありましたが、サブスクリプション主流の現代でレンタルショップが潰れて近くに一軒しかない状態です。

時代の流れと言うのは怖いですねえ。

好きな映画は？

堀場 敦

「ヒロシマナガサキ」という映画をご存知でしょうか。毎年8月6日が近づくとテレビ等で原爆の話を知ることが多いですが、本当の悲惨さは体験者でないとわかりません。



少しでも感じる事ができればと2013年に岩波ホールで上映していたのを見にきました。

ウランやプルトニウムという元素の原子核が起こす核分裂反応を使用した爆弾で、想像できないほど威力あることは皆さんご存知と思います。この映画をみるとその時をはじめとして、その後の悲惨さも伝わってきます。高校時代は広島にいたので原爆記念館にはピクニックで行きました。4年前にも訪れる機会があり、資料館に展示されている階段に人影の石と言われているものを見た時、高校生で見た時より影が薄くなっているように思えました。

1945年の原爆投下から70年以上が経過して影が薄くなったのではないかと思いますが、同時に人々の記憶からも薄くなってきたのではないかと思っています。核を平和利用と言われていますが、チェルノブイリ原発や福島第一原発など事故では悲惨になることが

わかっていきます。今からでも原子力のあり方やこれからのエネルギーを考えないといけないですね。

好きな映画



藤原 路恵

映画といえば、社会人になって、自分のお金で観に行けるようになってからは、何度か一人で映画館に通い、朝から晩まで映画三昧、なんて事はよくあった。ただ、バブル全盛期で新卒の割には高月給だったとはいえず、そんな事は長くは続けていけないものである。かくして、映画館から自宅へ場所を替え、休日は10本もレンタルビデオで借りてきては、部屋を暗くして自宅映画館に籠もること

度々だった。そんな中でも印象に残っているのは「スタンド・バイ・ミー」だろうか。曲も印象的で、少年たちのちょっとした冒険を、過去を振り返る視点から始まる物語だ。ガキ大将役のリバー・フェニックスがとてもいい役を演じているのだが、最後喧嘩の仲裁に入り、巻き込まれ亡くなってしまふ。実際にもリバー・フェニックスは、とても若くして亡くなってしまっており、それで余計に強く印象に残っているのかも知れない。あとは、「ジョーズ・アパートメント」。これは、多くの人々が嫌いである「G」が出てくるコメディ映画である。主役の青年の汚い部屋に居着いた大量の「G」と、主人公がおりなす、絶妙で愉快なコンビネーションに、笑い、叫び、鳥肌し、ちよつと感動し、大嫌いな「G」がちよつと可愛くみえたり!?する映画である(笑)。少しでも興味がある方には是非観て頂きたい映画だが、くれぐれも閲覧注意なこと、

この上ないのも確かである。ちなみに「G」とは「ゴキ〇リ」の事である。



好きな映画は？

伊藤 悦子

好きな映画は？ といつてパツと思いつく映画は特にありません。昔はビデオを借りてきてよく観たのですが、最近はめっきり観なくなりました。映画は基本、コメディ要素の強いものしか観ません。ホラー映画は絶対に観ません。一人でいるときに思い出したら怖くなってしまうので。映画館なんて、もう10年ぐらい足を踏み入れていません。観てもせいぜい、テレビ放送しているものぐらい。それもじつと座って2時間丸々みることには滅多にありません。

映画こそが先生

宮沢 周士

前号でも書きましたが、そもそも映画監督になろうと上京してきたくらいなので、特に大阪で暮らしていた高校三年の一年間は、映画館で三百本以上を（決してブラウン管では観ないぞというこだわりを持っていたのです）それこそ湯水を浴びるように観ていました。

学校をサポートして一日に二本三本四本とあちこち劇場をハシゴしたりすることも度々でした。おそらく学校にいた時間よりも映画館にいた時間の方が長かったのではないのでしょうか？（それでもテストはそこそこの点数取れていたし、無事卒業出来たわけですが…。いつ勉強していたんだろう？ 笑）

僕にとつてはまさに映画館こそが学校であり、映画こそが先生でした。物の見方、考え方、自分以外の世界との対峙の仕方、その全

てを世界中の様々な映画（と、それらについての優れた評論）から学んだといつても過言ではありません。

ゴダール、トリュフォー、フェリーニ、ルノワール、市川崑、アンゲロプロス、神代辰巳、ブレッツソン、工藤栄一、エリセ、ヴィスコンティ、大林宣彦、ベルイマン、斎藤耕一、ヴェンダース、ジャームツシュ。綺羅、星の如く輝く映画作家達の作品群に胸を焦がした多感な十代の頃でしたが、その中でもとりわけ衝撃と影響を受けた作品は、アンドレイ・タルコフスキー監督の「サクリファイス」です。

バッハのマタイ受難曲、アリアの旋律が流れる映画のエンディングの間中、こみ上げる涙と激しく揺さぶられる感情を抑えることが出来ず、スクリーンが白くなり場内が明るくなつてもずっと座席から立ち上がることも出来ず、打ちのめされたのを憶えています。その後の人生が変わるような決定的な影響を受けた作品です。

あるむ日誌

6・5 14時30分から保健福祉センター3階機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員、職員合わせて5名が参加しました。

6・13 17時から厚木市民交流プラザアミューあつぎで県央障害連交流まつりの実行委員会が行われ、藤原が出席しました。

6・17 16時から保健福祉センター1階カフェ・スプリンティノで会議が行われ、堀場が出席しました。

6・24 15時に集合して大和精神事業所連絡会のメンバー、フレッシュゾーン・ボイスさん、パン工房麦の香りさん、クレイヨンピピーさんでホープ大和さんの光文書院さんの施設外就労の現場を見学させていただきました。皆さん手際よく作業されてました。現場は光文書院さんの折機も可動しているため音が気になりました。

6・26 元所員の古賀学さんからお中元をいただきました。いつもありがとうございます。

7・3 14時30分から保健福祉センター3階機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員、職員合わせて6名が参加しました。

7・9 14時から大和市勤労福祉会館で支援学校情報共有会が行われ、堀場が出席しました。

7・12 待ちに待った研修旅行です。9時30分に集合、9時45分に神奈川県福祉バスともしび号で富士サファリパークに向かいました。

途中足柄SAでトイレ休憩、現地で昼食後ともしび号でサファリツアーを体験しました。あるむには17時には無事到着し、解散しました。幹事の藤原及び参加していただいたボランティアをはじめとした皆さん、お疲れ様でした。

7・17 星野繁さん（所員星野君のお父さん）からお中元をいただきました。いつもありがとうございます。

います。

7・22 16時30分からあるむで大和精神事業所連絡会が行われ、フレッシュゾーン・ボイスさん、ホープ大和さん、パン工房麦の香りさん、あゆみの家さんが参加され、各事業所の様子、広報紙の件、その他について話をしました。8月はおやすみで次回は9月24日に行うことになりました。

7・25 17時から厚木市民交流プラザアミューあつぎで県央障害連交流まつり実行委員会が行われ、藤原が出席しました。

8・6 KT労組の大石さん、自動車総連の吉坂さん、吉川さんが来所され、物品寄贈について話をしていただきました。一週間くらい検討して品物を決めたいと思います。ありがとうございます。10時30分に瀬谷養護学校本校から、進路担当の先生とIさんがお母さんと来所され、見学をされました。

8・7 10時から保健福祉セン

ターホールで障害福祉サービス提供事業所合同説明会がおこなわれ、堀場が出席し、支援学校の親御さんと生徒さんに説明を行いました。13時30分から医療法人泉心会、GHクオーレ大和つきみ野の職員さんが来所され、見学されました。14時30分から保健福祉センター3階、機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員、職員合わせて7名が参加しました。

8・19 13時に三ツ境養護学校2年生Mさんがご両親と来所され、施設見学と畑の見学を行いました。
8・20 14時から保健福祉センター4階の講習室で共同募金説明会が行われ、堀場が出席しました。
8・21 10時に藤沢養護学校のTさんとお母さんと来所され、見学されました。
8・22 10時に三ツ境養護学校のSさん、Fさんが親御さんと来所され、施設見学と畑の見学を行いました。

8・23 10時から三ツ境養護学校のSさんのお母さんが来所され、施設見学と畑の見学を行いました。14時30分に出火した想定で消火訓練を行い、所員、職員合わせて17名が参加しました。天気が悪かったので水消火器での訓練は一人ずつ行いました。

8・26 法閑寺さんから寄付とお菓子をいただきました。いつもありがとうございます。

8・27 関水忠男さん（所員関水君のお父さん）からぶどうを送っていただきました。いつもありがとうございます。所員小泉さんのご両親が来所され、お菓子をいただきました。ごちそうさまです。

9・4 14時30分から保健福祉センター3階機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員、職員合わせて6名が参加しました。

9・5 10時からKさんのお母さんと来所され、見学されました。
9・9 やまと国際フレンドクラ

ブの長谷部さんからお菓子をいただきました。いつもありがとうございます。

9・11 10時30分から瀬谷養護学校進路担当の先生が来所され、10月28日から行われる職場実習について話をしました。

9・13 座間市民謡連合会さんから納品時にお菓子をいただきました。ごちそうさまです。

9・19 10時から自動車総連さんが来所され、紙折り機の贈呈式を行っていただきました。目録の授受と記念撮影を行いました。大切に使用させていただきます。

9・24 16時30分から大和精神事業所連絡会が行われ、フレッシュゾーン・ボイスさん、ホープ大和さん、パン工房麦の香りさんが参加され、各事業所の様子、その他について話をしました。

9・30 所員井島さんのお宅からぶどうをいただきました。ごちそうさまです。

あるむ農園日誌

昨年は、「非常な暑さの夏」でありました。今年は梅雨が長く、なかなか気温が上がらず、また、異例の大型台風に2度も見舞われたり、竜巻など、各地では大きな被害が相次ぎ、未だ災害の爪痕も残る中、地球温暖化の影響は着々と自然界の異変となって現れてきている、と感じずにはいられない今日此頃です。我があるむの畑も、長雨のせいで異様な生育を見せていた里芋等、残っている野菜はほぼ全てなぎ倒され、秋冬の野菜もスタートの遅いものとなりました。オクラも今年はほとんどの苗が育たず駄目になってしまい、収穫も思うように上がりません。ところでモロヘイヤはいつ終了なのかしら？ などと思っていたところ、何やら鞘らしきものが…。初めて、という事もあり調べてみると、大変な事が判明！モロヘイヤの鞘、種は非常に毒性の強いものらしいです。幸い、暫く収穫していなかったので、鞘がついているものは収穫・販売はしておらず、大きな問題にはならなかったものの、色々と調べてみると、私達の身近にある野菜にはまだまだたくさん、こういった危険もあり得る事がある事を知りました。これからは十分に肝に銘じて、気をつけなければいけないと反省させられました。そんな矢先、畑を貸して下さっている地主の方が急にお亡くなりになられ、来年の3月に今の畑を撤退することになるという、悲しい出来事が。地主の方には、短い間ではありましたが、本当に良くして頂き、心より感謝すると共にご冥福をお祈り申し上げます。また、次の畑は見つかっておらず、どなたか、農地の貸し出しをして下さる方、お心当たりのある方、どうぞあるむまでご一報下さいませよう、よろしくお願いいたします。

7月 サツマイモ苗植え。ブロッコリーのポット蒔き。(失敗に至る) **8月** トウモロコシ・キュウリ・アイコ・ペペ(ミニトマト)・モロッコインゲンの収穫終了。

9月 ゴーヤ・ナス・シシトウ・パプリカ・オクラの収穫終了。ブロッコリーの苗植え。**10月** のらぼう菜・ホウレンソウ・ルッコラ・コマツナ・ラディッシュの種まき。ニンニクの苗植え。カボチャ・モロヘイヤ収穫終了。 藤原 路恵

編集後記

今回、テーマを「好きな映画」にさせていただきます。テーマにきかせたものかと思いますが、映画にとりわけ興味の無い方がいらつしやいましたらすみません。皆さん、原稿を沢山書いていただき、誠にありがとうございます。

編集長 伊津井 暁彦

